

掛け算は、公式には\_\_\_\_\_と呼ぶ。

掛け算での符号は、

$$(\text{正の数}) \times (\text{正の数}) = (\text{正の数})$$

$$(\text{正の数}) \times (\text{負の数}) = (\text{負の数})$$

$$(\text{負の数}) \times (\text{正の数}) = (\text{負の数})$$

$$(\text{負の数}) \times (\text{負の数}) = (\text{正の数})$$

掛け算での絶対値は、絶対値をそのままを掛ける。

$$(+5) \times (+2) =$$

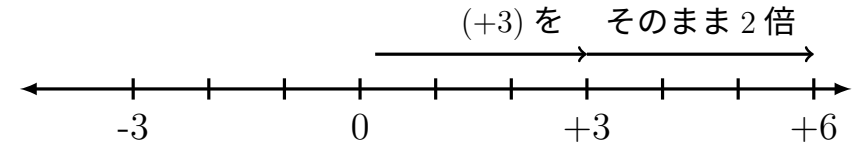
$$(+5) \times (-2) =$$

$$(-5) \times (+2) =$$

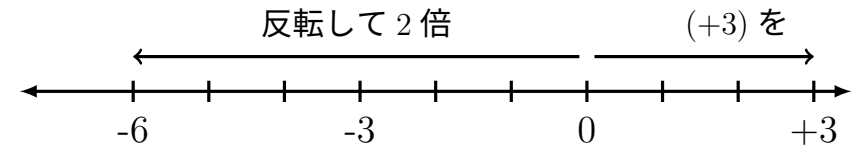
$$(-5) \times (-2) =$$

例題 1 以下の計算をなさい。

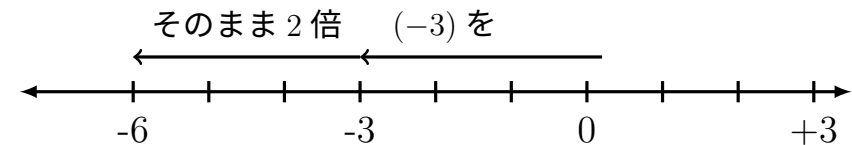
$$(1) \quad (+3) \times (+2) =$$



$$(2) \quad (+3) \times (-2) =$$



$$(3) \quad (-3) \times (+2) =$$



$$(4) \quad (-3) \times (-2) =$$

